

2022 年 6 月 23 日
一般財団法人東京マラソン財団



東京マラソン 2023 に関するお知らせ

一般財団法人東京マラソン財団は、「2022 大会年度 定時理事会」において、東京マラソン 2023 の大会要項を決定しましたので、以下のとおりお知らせします。

なお、理事会資料につきましては、受け取りをご希望の方は下記東京マラソン財団広報担当までメールにてご連絡ください。その際は、媒体名、お名前、電話番号の明記をお願いします。

記

【東京マラソン 2023 に関するお知らせ】

- ・資料 1 大会要項
- ・資料 2 メインビジュアル
- ・資料 3 ランナーエントリー
- ・資料 4 チャリティ
- ・資料 5 東京マラソン財団スポーツレガシー事業
- ・資料 6 オフィシャルパートナー（協賛社）

【東京マラソン 2023 概要】

開催日程：2023 年 3 月 5 日（日）

定 員：38,000 名（マラソン：37,500 名、10.7km：500 名）

参 加 費：(1) マラソン：国内 23,300 円、海外 25,300 円

(2) 10.7km：国内 12,400 円、海外 13,500 円

※参加料、事前検査費用、参加費等返金保険料、事務手数料、消費税込み。

※新型コロナウイルス感染症対策として実施予定の事前検査について、
今後感染症法上の取り扱い変更等により、検査を実施しないこととなった場合には、
参加費の一部を返金します。

【東京マラソン 2023 スケジュール（予定）】

2022 年 7 月 11 日（月）～7 月 24 日（日）寄付金及びチャリティランナー申込期間

※寄付金のみ 8 月 31 日（水）まで受付

8 月 1 日（月）～8 月 12 日（金）ONE TOKYO プレミアムメンバーエントリー受付期間

8 月 15 日（月）～8 月 26 日（金）都民エントリー受付期間

8 月 29 日（月）～9 月 9 日（金）一般エントリー受付期間

2023 年 3 月 2 日（木）～3 月 4 日（土）東京マラソン EXPO 2023・ランナー受付

3 月 5 日（日）東京マラソン 2023

大会に関する最新情報は、東京マラソン 2023 公式ウェブサイト (<https://www.marathon.tokyo/>) をご覧ください。

※寄付金及びチャリティランナーは各寄付先事業（団体）で募集します（詳細は資料 4 参照）。

※ボランティア募集に関する詳細は、9 月頃に大会公式ウェブサイトにてお知らせします。



大会要項

大会名称	東京マラソン 2023(英文名: Tokyo Marathon 2023) 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ 兼 ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会 兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ 兼 アボット・ワールドマラソンメジャーズ シリーズ XV
主催	一般財団法人東京マラソン財団
共催	公益財団法人日本陸上競技連盟、東京都、フジテレビジョン、産経新聞社、読売新聞社、日本テレビ放送網、東京新聞
後援 (予定)	スポーツ庁、国土交通省、観光庁、特別区長会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、公益社団法人東京都医師会、公益財団法人東京防災救急協会、東京民間救急コールセンター登録事業者連絡協議会、公益社団法人東京都看護協会、公益財団法人東京観光財団、東京都町会連合会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会、公益財団法人東京都体育協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、サンケイスポーツ、夕刊フジ、ニッポン放送、報知新聞社、ラジオ日本、東京中日スポーツ
主管	公益財団法人東京陸上競技協会
運営協力	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人関東パラ陸上競技協会
特別協賛	東京地下鉄株式会社
協賛	スターツ、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト、セイコーホールディングス株式会社、第一生命保険株式会社、東レ株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、全国労働者共済生活協同組合連合会、久光製薬株式会社、花王株式会社、株式会社バスクリン、凸版印刷株式会社、大和証券グループ、株式会社フォトクリエイト、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社 Fanplus、株式会社シミズオクト
開催日	2023 年 3 月 5 日(日)
テレビ放映	フジテレビ系全国ネット
コース	(1) マラソン: 東京都庁 ~ 水道橋 ~ 上野広小路 ~ 神田 ~ 日本橋 ~ 浅草雷門 ~ 両国 ~ 門前仲町 ~ 銀座 ~ 田町 ~ 日比谷 ~ 東京駅前・行幸通り (日本陸上競技連盟/公認コース、ワールドアスレティックス・AIMS/認証コース) (2) 10.7km: 東京都庁 ~ 水道橋 ~ 神田 ~ 日本橋 ※ 記録は公認されない
種目	(1) マラソン: 男子・女子、車いす男子・女子 (2) 10.7km: ジュニア&ユース・視覚障がい者・知的障がい者・移植者・車いすの各男子・女子
競技時間	(1) マラソン マラソン: 7 時間(9 時 10 分から 16 時 10 分まで) ※競技時間は第 1 ウェーブの号砲を基準とします。 車いす: 2 時間 10 分(9 時 05 分から 11 時 15 分まで) (2) 10.7km 10.7km: 1 時間 45 分(9 時 25 分から 11 時 10 分まで) ※競技時間は第 2 ウェーブの号砲を基準とします。 車いす: 40 分(9 時 05 分から 9 時 45 分まで) ※ 競技開始時刻は下記を予定しております。 車いす(マラソン・10.7km) 9 時 05 分 マラソン 9 時 10 分 ウェーブスタート ※ 交通・警備、競技運営上、開門閉鎖時刻を設ける。開門以外においても著しく遅れた場合は、競技を中止させる。

参 加 資 格	以下の条件にあてはまる者で、主催者が出場を認めた者(東京マラソン出走権利移行者を含む)。
	(1) マラソン 大会当日満 19 歳以上 ① 一般 6 時間 30 分以内に完走できる者(主催者が開催するイベント等で資格を得た者を含む)。 ② 準エリート 「RUN as ONE - Tokyo Marathon 2023」に定める参加基準に達する者。 ③ エリート 2022 年度日本陸上競技連盟登録競技者で、別途定める参加基準に達する者。招待選手(主催者または日本陸上競技連盟が推薦する国内・海外の者)。 ④ 車いす一般 レース仕様車で 2 時間 10 分以内に完走できる者。 ⑤ 車いすエリート 2022 年度日本パラ陸上競技連盟登録競技者かつ 2022 年 IPC 登録競技者で、大会当日に World Para Athletics 国際クラス T53・T54 でクラスステイタス R または C を所持している者。なおかつ World Para Athletics 公認大会で、男子 1 時間 50 分以内、女子 2 時間以内の記録を有する者。招待選手(主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦する国内・海外の者)。
	(2) 10.7km 大会当日満 16 歳以上 ① ジュニア&ユース 大会当日満 16 歳から満 18 歳までの 1 時間 45 分以内に完走できる者。(2004 年 3 月 6 日以降、2007 年 3 月 5 日までに生まれた者)
	※ 東京マラソン出走権利移行者については、年齢条件の対象外とする。 ※ 東京都が東日本大震災復興支援を目的として企画する事業に参加する者を含む。
	② 視覚障がい者 1 時間 45 分以内に完走できる者。 ③ 知的障がい者 1 時間 45 分以内に完走できる者。 ④ 移植者 1 時間 45 分以内に完走できる者。 ⑤ 車いす レース仕様車で 40 分以内に完走できる者。
	※ 車いすのレース仕様車とは、大会当日に適用される最新の World Para Athletics 競技規則に定められた規格の車いすのことを指す。
定 員	38,000 名(マラソン : 37,500 名、10.7km : 500 名)
競 技 規 則	(1) 2022 年ワールドアスレティックス(World Athletics)並びに日本陸上競技連盟規則及び本大会規定による。なお本大会は、ワールドアスレティックスが認定するエリートプラチナラベルであるので、World Athletics Road Race Label Regulations(ワールドアスレティックス・ロードレースラベリング規定)も適用される。また、ワールドアスレティックスの規則により、ドーピング検査を実施する。 (2) 車いすマラソンに関しては、World Para Athletics 競技規則及び本大会規定による。なお、World Para Athletics の規則により、ドーピング検査を実施する。
参 加 費	(1) マラソン 国内 23,300 円、海外 25,300 円 (2) 10.7km 国内 12,400 円、海外 13,500 円 ※ 参加料、事前検査費用、参加費等返金保険料、事務手数料、消費税込み。 ※ 新型コロナウイルス感染症対策として実施予定の事前検査について、今後感染症法上の取り扱い変更等により、検査を実施しないこととなった場合には、参加費の一部を返金します。
申 込 方 法	インターネットによる申込み
申 込 期 間	2022 年 8 月 1 日(月)から ※ 参加申込区分により申込期間は異なる。 ※ 定員を超えた場合は抽選とする。 ※ 寄付金及びチャリティランナーの申込みは 7 月 11 日(月)から行う。
表 彰	(1) マラソン ① 総合 : 男女各 1~3 位 ② 車いす : 男女各 1~3 位 ③ RUN as ONE - Tokyo Marathon 2023 "Wild Card Award" : 準エリート男女各 1~3 位 ④ Next Generation Athlete Award 2023 : 日本学生陸上競技連合登録競技者男女各 1 位 (2) 10.7km ① ジュニア&ユース/視覚障がい者/知的障がい者/移植者/車いす : 男女各 1~3 位 ※ 上記各部はネットタイムで表彰を行う

ランナー受付 ・ E X P O	(1) 期間(予定) 2023 年 3 月 2 日(木)・3 日(金) 10 時 00 分～21 時 00 分 2023 年 3 月 4 日(土) 10 時 00 分～18 時 00 分 ※ ランナー受付期間中、時間帯毎に受付定員を設け、事前予約による受付を実施いたします。 ※ ランナー受付及び EXPO 会場への入場は終了 30 分前までとなります。 ※ 上記受付期間内に、必ずランナー本人が受付を行ってください。 ※ 大会当日は、ランナー受付を行いません。 (2) 会場 東京ビッグサイト南展示棟 東京都江東区有明 3-11-1
大会開催の可否	(1) 大会中止の基準 ① 行政機関から本大会の開催中止要請が発せられた場合。 ② 自然災害の発生等により安全な大会運営が困難となった場合。
そ の 他	(1) 参加費の返金についてはエントリー規約に定める。 (2) 新型コロナウイルス感染症に関する遵守事項・注意事項については、感染症対策等に関する規約にて定める。 (3) 日本政府または東京都が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合があります。 (4) 本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されるものとする。 (5) この大会要項は、東京マラソン 2023 のものです。

2022. 6. 23

東京マラソン 2023 メインビジュアル



**東京マラソン2023
ランナー募集開始**

2023年3月5日[日]開催

お申込みに関するお問い合わせ エントリーセンター 電話 03-6635-3301(09:00~17:00 土日祝、祝日、年末年始を除く)
お申し込みは、大会公式サイトから <https://www.marathon.tokyo/> | 東京マラソン2023



■ メインビジュアルコンセプト

2022年3月、「もう一度、東京がひとつになる日。」をキャッチコピーとして、2年ぶりの東京マラソンをみなさんとともにやり遂げました。

そして今、走る人・支える人・応援する人の視線の先にあるのは「ONE STEP AHEAD」のメッセージ。このデザインは、ひとりひとりが、それぞれのやり方で少しずつでも先へと進む、前向きな気持ちを表現しています。

皆さんと「走る楽しさ」のその先に向かうために、東京マラソンも一歩ずつ進んでいきます。

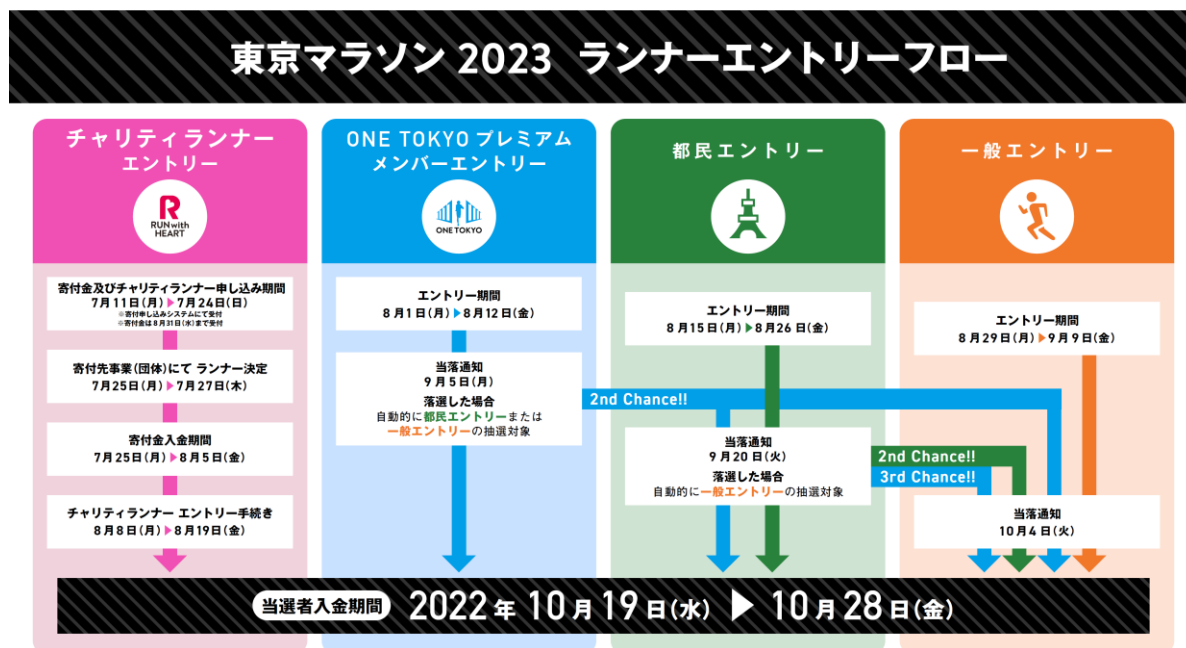


8月1日（月）～順次 ランナーエントリー開始！

東京マラソン 2023 [2023 年 3 月 5 日（日）開催] では、8 月 1 日（月）から順次ランナーエントリーを開始いたします。エントリースケジュール及びエントリーカテゴリーは以下をご確認ください。

なお、東京マラソンチャリティでは、2 年ぶりにチャリティランナーを募集し、大会での寄付金募集を通して地域社会に貢献します。東京マラソン 2023 チャリティの詳細は、別紙 4 をご参照ください。

【エントリーカテゴリー及びスケジュール】



■ONE TOKYO プレミアムメンバーエントリー

エントリー期間：2022 年 8 月 1 日（月）11:00～8 月 12 日（金）17:00

※ONE TOKYO プレミアムメンバーを対象とし、定員 1,000 名を超えた場合は抽選。

■都民エントリー

エントリー期間：2022 年 8 月 15 日（月）11:00～8 月 26 日（金）17:00

※東京都居住者を対象とし、定員 500 名を超えた場合は抽選。

※ONE TOKYO プレミアムメンバーエントリーされた方で東京都居住者を含む。

■一般エントリー

エントリー期間：2022 年 8 月 29 日（月）11:00～9 月 9 日（金）17:00

※定員を超えた場合は抽選。

※ONE TOKYO プレミアムメンバーエントリーされた方及び都民エントリーされた方を含む。

■チャリティランナーエントリー

寄付金及びランナー申込期間：2022 年 7 月 11 日（月）10:00～7 月 24 日（日）23:59

エントリー手続き期間：2022 年 8 月 8 日（月）11:00～8 月 19 日（金）17:00

※寄付金及びチャリティランナーは、各寄付先事業（団体）にて募集します（合計 4,000 名）。

■RUN as ONE - Tokyo Marathon 2023

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2023 準エリート・一般のエントリーについては、大会公式ウェブサイト (<https://www.marathon.tokyo/participants/run-as-one/>) でご案内いたします。

【ランナーエントリーに関する問合せ先】東京マラソンエントリーセンター

TEL：03-6635-5351 受付時間：10:00～17:00（土日、祝日、年末年始を除く）

7月11日（月）～7月24日（日）まで 各寄付先事業にて「寄付金及びチャリティランナー」募集！

一般財団法人東京マラソン財団チャリティ「RUN with HEART」では、東京マラソン 2023 [2023 年 3 月 5 日（日）開催] の寄付金及びチャリティランナーを、7 月 11 日（月）より募集します。

東京マラソンチャリティは、東京マラソン 2011 から導入をし、これまでに東京マラソンチャリティを通じて集まった寄付は、累計約 34 億円に上り、各寄付先団体の事業で活用されています。東京マラソン 2023 では、34 の寄付先事業（団体）がそれぞれ主体的に、独自のプロモーションを行い、直接寄付を呼びかけてまいります。

東京マラソン 2023 チャリティの詳細は、以下のとおりです。

■東京マラソン 2023 チャリティ概要

1. 協働で運営する 34 の寄付先事業（団体）

寄付先団体及び各団体事業概要は、次ページをご覧ください。

2. 寄付金及びチャリティランナーの申込方法並びに募集期間について

各寄付先団体が定める寄付金額に申し込まれた方で、チャリティランナーとしての出走を希望される方が対象となります。

申込方法：①RUN with HEART サイト (<https://www.runwithheart.jp/>) で寄付先の団体を選択

②寄付申込システムから寄付申込

募集期間：7 月 11 日（月）10:00～7 月 24 日（日）23:59

3. 寄付金のための募集期間について

申込方法：①RUN with HEART サイトで寄付先の団体を選択

②寄付申込システムから寄付申込

募集期間：7 月 11 日（月）10:00～8 月 31 日（水）23:59

4. 東京マラソンチャリティを通じた寄付金活用例

【東京マラソン財団 スポーツレガシー事業】

東京マラソン財団 スポーツレガシー事業では、4 つのキーワード「夢、礎、広がり、力」とそれぞれのコンセプト「強化育成、環境整備、普及啓発、社会貢献」を基に、スポーツを軸とした新しいライフスタイルを享受できる社会の実現と継承を目指しています。寄付金は、公益社団法人日本陸上競技連盟の次世代アスリート強化育成プログラム『ダイヤモンドアスリートプログラム』、東京都江戸川区主催の『パラ陸上チャレンジサポート「EDORIKU 車いす陸上教室」』をはじめとした様々な事業で活用されています。また、2022 年 3 月には、「大会の継続開催支援」「ダイバーシティ、共生社会の実現への支援」「アスリート活動支援」を追加し、あらゆるスポーツの場面での支援を続けてまいります。



【公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン】

『ドナルド・マクドナルド・ハウス』は、『わが家のようにくつろげる第二の家』という理念のもと、寄付金と地域ボランティアの支援によって病気と闘う患者家族を支えています。看病に追われるご家族が、ご自宅と同じように過ごしていただけるよう、プライバシーが守られるベッドルームをはじめ、キッチン、リビング、ダイニング、ランドリー、プレイルームが備わった大きな家で、“精神的”にも“経済的”にもご家族をサポートしています。



■東京マラソン 2023 チャリティ 34 の寄付先事業（団体）及び事業概要

No.	団体名	事業概要
1	一般財団法人東京マラソン財団 スポーツレガシー事業－1	スポーツを軸とした新しいライフスタイルを享受できる社会の実現と継承
2	一般財団法人東京マラソン財団 スポーツレガシー事業－2	東日本大震災被災地の育英事業（岩手県・宮城県・福島県）
3	公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	ハウス運営事業
4	認定特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン	日本の犬を殺処分から救うための保護・譲渡活動、災害救助犬等の育成
5	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本	知的障害のある人にスポーツを提供し、多様な人々が活きる社会を目指す
6	特定非営利活動法人国連UNHCR協会	紛争で故郷を追われた難民の子ども・若者の生きる意志をはくむスポーツ・教育支援
7	認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク	小児がん経験者への奨学金事業、小児がんの子を持つひとり親世帯への一時金支給事業
8	認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト	「子どもが売られない世界をつくる」ためのインド現地での仕組み作り
9	認定特定非営利活動法人ACE	インドやガーナで児童労働ゼロの村を実現するための就業支援、職業訓練、意識啓発
10	公益財団法人日本対がん協会	がん患者やそのご家族に対する無料がん相談窓口ホットラインの運営
11	公益財団法人日本パラスポーツ協会	パラスポーツの理解促進及び広報に関する事業（共生社会実現に向けた国民の意識改革の促進のため）
12	認定特定非営利活動法人ファミリーハウス	重い病気の子どもの治療を要する間の患者と家族への滞在施設の提供とケア
13	公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン	世界の女の子に、生きていく力を。教育や自立を支援して早すぎる結婚にNOを！
14	認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ	LGBTQセンター「プライドハウス東京レガシー」の運営とLGBTQユース支援提供
15	認定NPO法人フローレンス	日本の子どもたちの明るい未来を築くため、親子の笑顔をさまたげる社会問題を解決する
16	認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン	識字教育プログラムを通じて、学校でも自宅でも勉強が続けられるよう、子どもや教師をサポート
17	認定NPO法人国境なき子どもたち	カンボジアやフィリピンの貧しくて学校に通えない子どもたちに教育の機会を！
18	特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会	骨髄バンクの普及啓発とドナー登録推進支援及び白血病の相談や患者への経済的な支援
19	公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	紛争や災害など、国内外で緊急支援が必要な子どもたちへ支援物資、教育支援、心のケア
20	特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会	都心の廃校を活用したインクルーシブミュージアムの運営
21	公益財団法人東京防災救急協会	防災の大切さを広く周知させる事業、および応急手当の普及に関する事業を行う
22	公益財団法人そらぶちキッズキャンプ	難病とたたかう子どもと家族を、夢の医療ケア付キャンプ場に招待
23	公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン	ウクライナなどの紛争地域や途上国で、今、困難を抱える女性や女子を支援
24	認定特定非営利活動法人Teach For Japan	すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指すフェローシップ・プログラム
25	公益社団法人日本環境教育フォーラム	日常生活において困難や課題、心配を抱える子ども・大人に自然体験や癒しの機会を提供
26	公益財団法人東京都農林水産振興財団	「花粉の少ない森づくり」と地球温暖化防止を目指し、健全な森林を次世代に継承
27	認定特定非営利活動法人育て上げネット	貧困・いじめ・孤食・発達障がいなどの「生きづらさ」を抱える子どもたちを守る
28	認定NPO法人フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー-JAPAN	ラオスに根付く医療を。小さな命に寄り添い、心のこもった医療を届ける
29	公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン	経済困難家庭の子どもに、塾やスポーツ教室等で利用できる「スタディクーポン」を提供
30	公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本	世界の人権状況を改善するための、政策提言および世論喚起・啓発活動
31	公益財団法人がんの子どもを守る会	療養援助事業は小児がん患児が療養に伴う経済的負担が軽減されることを目的とした事業
32	特定非営利活動法人難民支援協会	日本に逃れた難民が安心して暮らせることを目指す、医食住をはじめとする支援の提供
33	認定NPO法人キッズドア	貧困家庭の高校生や中退者が、安心して勉強し食事も取れる無料の居場所型学習会を提供
34	特定非営利活動法人シャブナール＝市民による海外協力の会	バングラデシュの首都ダッカで家事使用人として働く少女たちの支援

【チャリティに関するお問い合わせ先】チャリティお問い合わせ事務局

メール：info_charity@tokyo42195.org 受付時間：10:00～17:00（土日、祝日、年末年始を除く）

大会公式ウェブサイト：https://www.marathon.tokyo/charity/

東京マラソン 2023 チャリティより、 「バリアフリー事業」など新たに<3つ>の新規事業を追加！

一般財団法人東京マラソン財団スポーツレガシー事業は、東京マラソン 2015 においてチャリティの寄付先として加わって以来、これまですべての人がスポーツを軸とした新しいライフスタイルを享受できる社会の実現と継承を目指して、4つのテーマ（夢、広がり、礎、力）を軸に活動をしています。

2022 年度に新規事業が追加となりましたので、以下の通りお知らせします。

■東京マラソン財団スポーツレガシー事業 新規追加事業

・ダイバーシティ・共生社会の実現への支援（スポーツの力）

東京 2020 パラリンピックを契機にパラアスリートのみならず、スポーツをする・見る・支える全ての人々が、東京に於いてバリアフリー実現に向けたプログラム支援を目的としています。

・大会の継続開催支援（スポーツの夢）

あらゆるアスリートがパフォーマンスを高めて、2024 年パリオリンピック・パラリンピックで活躍できるよう、大会運営の支援を目的としています。

・アスリート活動支援（スポーツの力）

アスリートの競技力向上ではなく、アスリートが主体となりスポーツを通じた社会貢献活動を周知し支援を目的としています。特に子どもの教育、環境保護、貧困地域へ用具提供、障がい者の支援をします。

■参考：既存事業の取り組み

【スポーツの夢】アスリートの強化、ジュニアアスリート育成、キャリア支援

スポーツの普及とアスリートの発掘・強化を目的としたスポーツ教室、強化トレーニング、また、指導者の養成研修などの支援に役立てます。

使途：ダイヤモンドアスリートプログラム、大会の継続開催支援



【スポーツの広がり】スポーツ大会の支援及び普及啓発

市民がスポーツに親しみ健康管理を行うといった、各々のライフステージに応じた健康づくりを支援する活動など、生涯スポーツを推進する活動を応援していきます。

使途：パラ陸上チャレンジサポート



スポーツレガシー事業に関する最新情報は、公式ウェブサイトでご案内いたします。

<https://www.sportslegacy.jp/>



東京マラソン 2023 オフィシャルパートナー

東京マラソン 2023 [2023 年 3 月 5 日 (日) 開催] に向け、大会をご支援いただくオフィシャルパートナー（協賛社）についてお知らせします。

特別協賛 東京地下鉄株式会社

協 賛 スターツ、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト、セイコーホールディングス株式会社、第一生命保険株式会社、東レ株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、全国労働者共済生活協同組合連合会、久光製薬株式会社、花王株式会社、株式会社バスクリン、凸版印刷株式会社、大和証券グループ、株式会社フォトクリエイト、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社 Fanplus、株式会社シミズオクト

2022 年 6 月 23 日現在

オフィシャルパートナーに関する最新情報は、大会公式ウェブサイトでご案内いたします。

<https://www.marathon.tokyo/about/official-partner/>